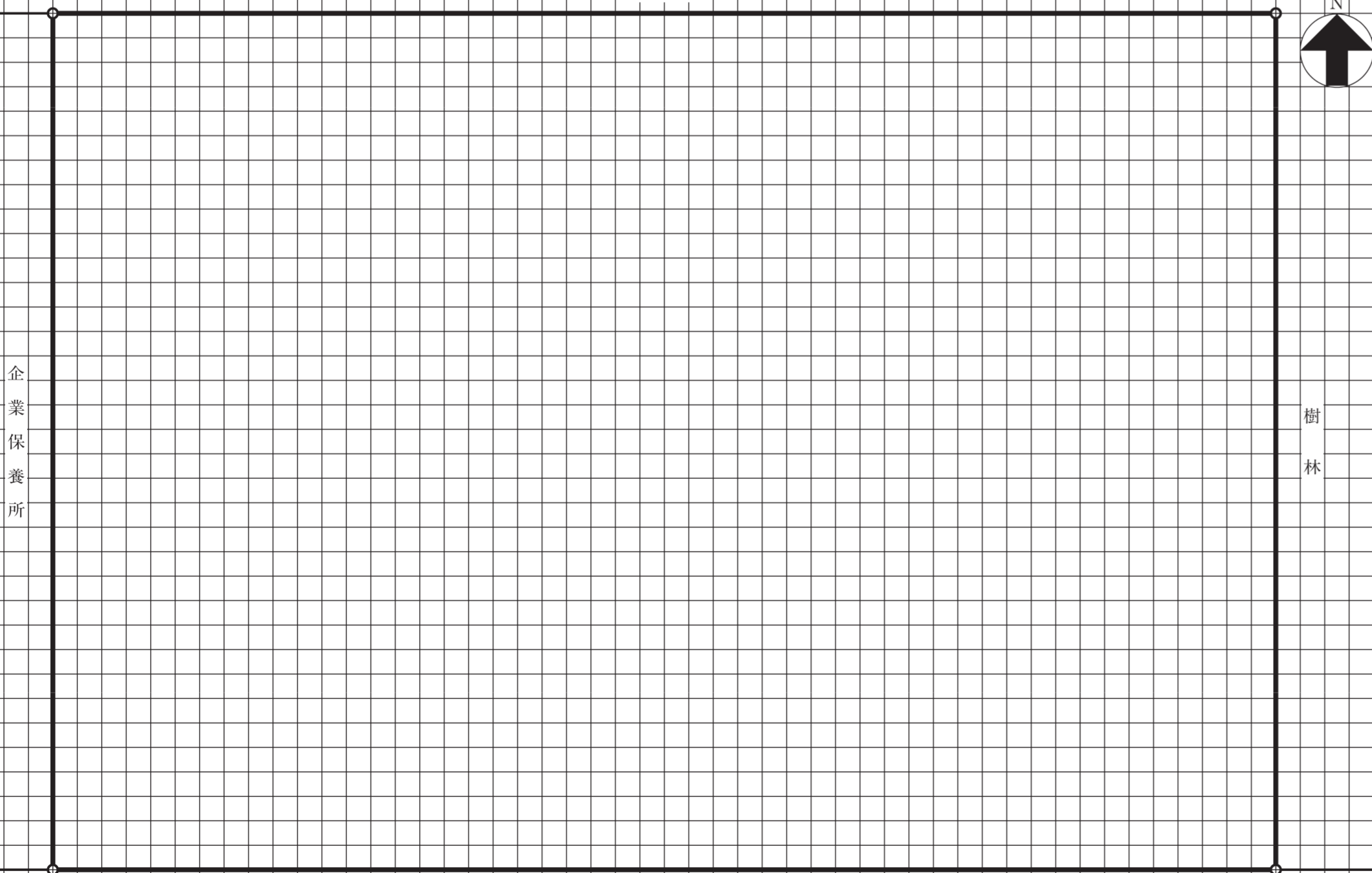


2階平面図 縮尺 1/200

2階梁伏図 縮尺 1/200 (2階からの見下げ図とする。)

1階平面図兼配置図 縮尺 1/200



G.L.



断面図 縮尺 1/200

構造要素の凡例 (必要により、空欄に記入し、図示すること。)

名称	記号

構造部材表 (2階梁伏図に符号を明示する。主要な部材が複数となる場合は空欄に追加記入すること。)

符号	部材	断面寸法 (mm)	符号	部材	断面寸法 (mm)
C1	柱①				
G1	大梁①				
B1	小梁①				
S1	スラブ①				

面積表 (算定式は、算出過程がわかるものとする。算出結果は、小数点以下第1位までとし、第2位以下は切り捨てる。)

建築物の床面積				合計
1階		2階		
(算定式)		(算定式)		
小計	m <sup>2</sup>	小計	m <sup>2</sup>	

受験番号

試験場

氏名

※下欄には記入しないこと。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
41	42	43	44	45	46	47	48	49	50

(1) 建築計画について、次の①～③の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。

① 研修部門の各室について、その位置とした理由及び動線計画において工夫したこと

.....
.....
.....

② エントランスホールの計画について工夫したこと

.....
.....
.....

③ 勾配屋根の形状を活かした室内空間とするために工夫したこと

.....
.....
.....

(2) 構造計画について、次の①及び②の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。

① 建築物に採用した構造種別、架構形式及びスパン割りとこれらを採用した理由

.....
.....
.....
.....

② 勾配屋根の構造計画について工夫したこと

.....	(図等により補足してもよい。)
.....	
.....	
.....	
.....	
.....	
.....	
.....	
.....	
.....	

(3) 設備計画について、次の①～③の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。

① アトリエにおいて、採用した空調方式、空調機の設置位置及び良好な室内環境とするための吹出口・吸込口の計画について工夫したこと

採用した空調方式	.....
空調機の設置位置	.....
吹出口・吸込口の計画について工夫したこと	.....

② 建築物の省エネルギーにおいて、自然採光の促進、日射遮蔽及び空調エネルギーの削減について工夫したこと

自然採光の促進	.....
日射遮蔽	.....
空調エネルギーの削減	.....

③ 受変電設備、空調室外機及び浴室用の給湯・ろ過設備の設置位置について工夫したこと

受変電設備の設置位置	.....
空調室外機の設置位置	.....
浴室用の給湯・ろ過設備の設置位置	.....

試験場	受験番号	氏名
	□□ - □□□□□□	